

令和 5 年度

上野学園大学短期大学部 学生生活実態調査 報告書

1. はじめに

本学では、「学生生活実態調査」を年 1 回、後期に実施している。令和 5 年度は、必修科目の授業終了後の講義室で、紙媒体を配付・回収した。学生の学修行動の特徴やニーズ傾向の分析を行い、教育環境及び学生支援体制の改善につなげるべく、結果をここに報告する。今後の方針としては、学生の指摘・要望を分類し、担当部門の教職員が精査を行った上で、後日その展望について学生に発表したい。

2. 基本項目

日時、場所 1 年次生:令和 5 年 12 月 4 日(月)授業終了後 1507 講義室
2 年次生:令和 5 年 12 月 7 日(木)授業終了後 1507 講義室
専攻科 1 年次生:別途対応
専攻科 2 年次生:令和 5 年 12 月 7 日(木)授業終了後 1404 講義室

対象 短期大学部学生 全員
対象人数 67 名
回収数 64 名(回収率 96%)
用紙 A3 片面 1 枚
方法 無記名式アンケート

回収率 ()内は長期履修学生

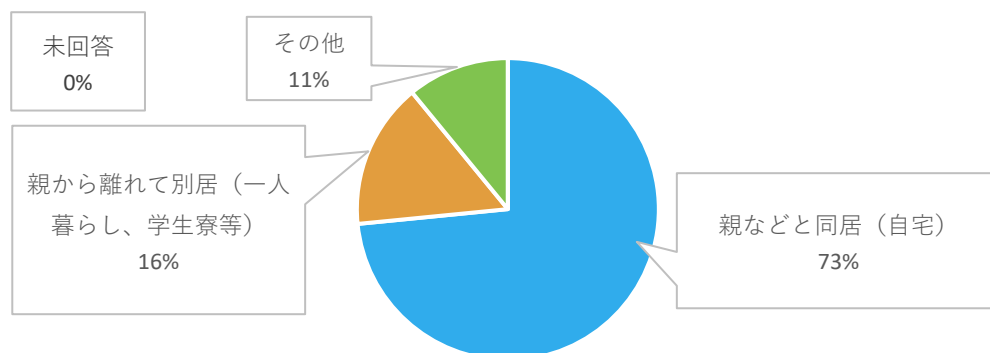
	1 年次生	2 年次生	専攻科 1 年次生	専攻科 2 年次生	計
学生数	28(5)	34(9)	3(0)	2(0)	67(14)
回収数	26(5)	33(9)	3(0)	2(0)	64(14)
回収率	93(100)%	97(100)%	100(100)%	100(100)%	96(100)%

3. アンケート集計結果

I 居住形態

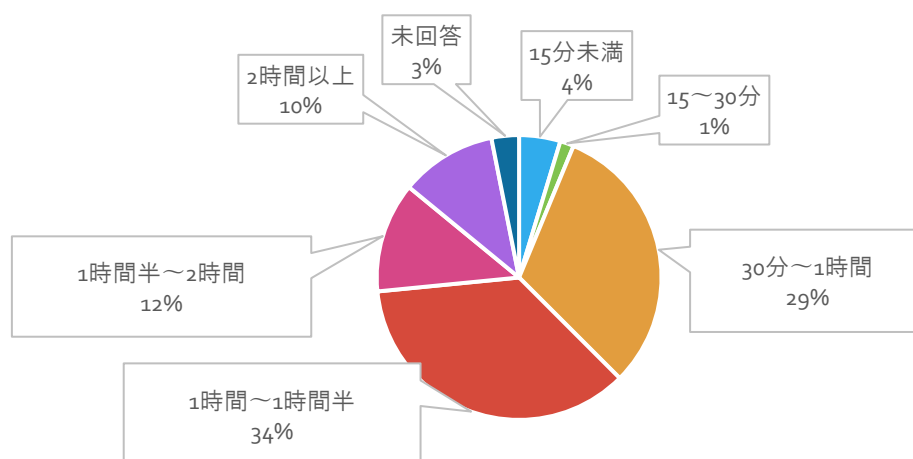
【I-1】自宅通学と自宅外通学

	人数	比率
親などと同居(自宅)	47	73%
親から離れて別居(一人暮らし、学生寮等)	10	16%
その他	7	11%
未回答	0	0%



【I-2】通学の所要時間

	人数	比率
15分未満	3	4%
15～30分	1	1%
30分～1時間	20	29%
1時間～1時間半	23	34%
1時間半～2時間	8	12%
2時間以上	7	10%
未回答	2	3%

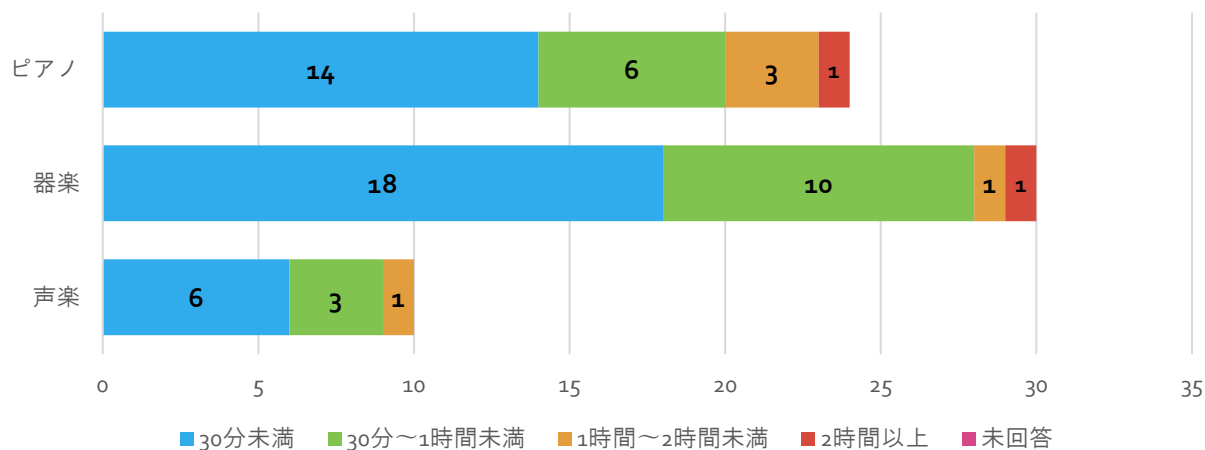


Ⅱ 学習・音楽練習時間

【Ⅱ-1】自宅での勉強時間(一日平均 ※音楽練習は含まず)

(人)

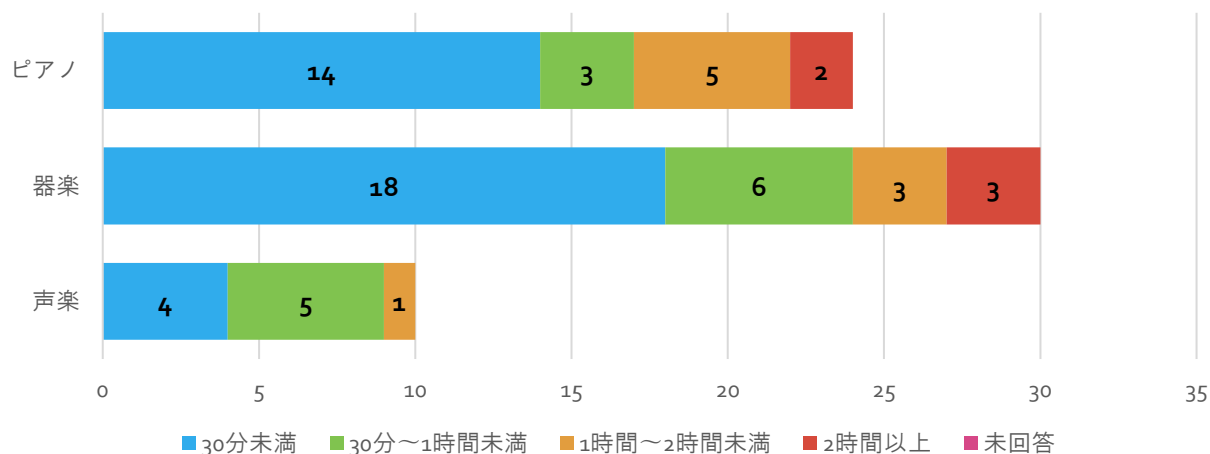
	30 分未満	30 分～ 1 時間未満	1 時間～ 2 時間未満	2 時間以上	未回答
ピアノ	14	6	3	1	0
器楽	18	10	1	1	0
声楽	6	3	1		0



【Ⅱ-2】学校での学習時間(一日平均 ※授業は含まず)

(人)

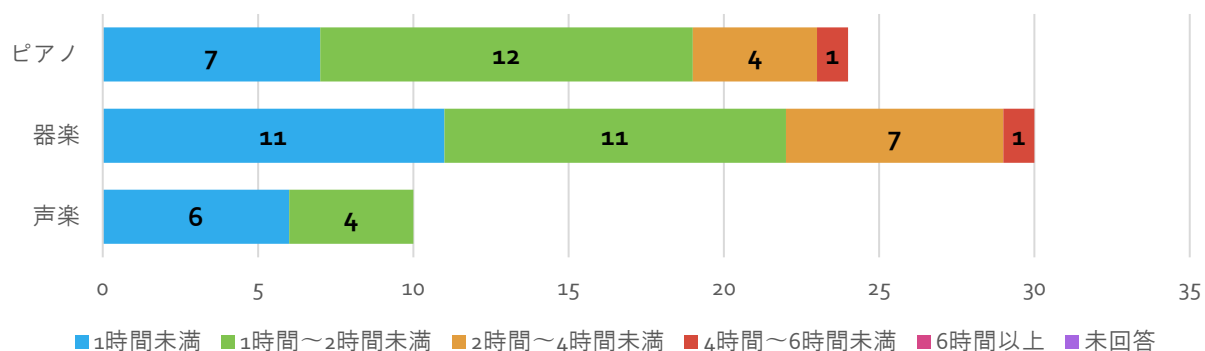
	30 分未満	30 分～ 1 時間未満	1 時間～ 2 時間未満	2 時間以上	未回答
ピアノ	14	3	5	2	0
器楽	18	6	3	3	0
声楽	4	5	1	0	0



【Ⅱ-3】自宅での音楽練習の時間(一日平均)

(人)

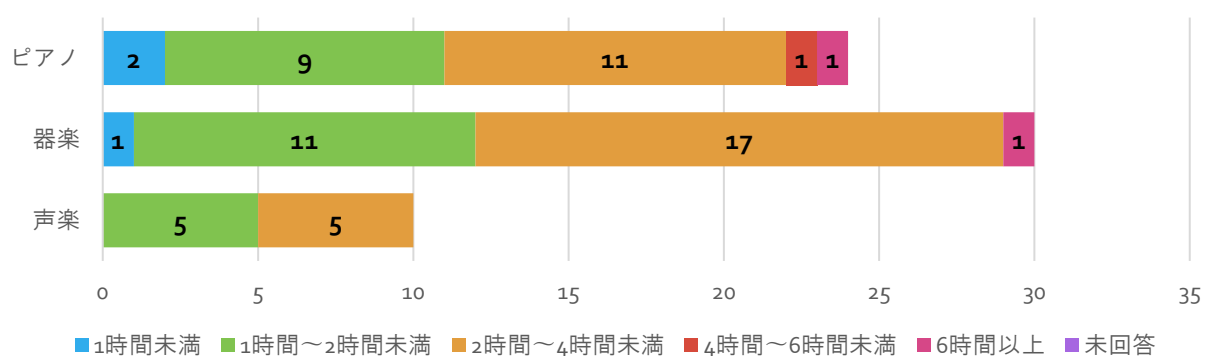
	1 時間未満	1 時間～ 2 時間未満	2 時間～ 4 時間未満	4 時間～ 6 時間未満	6 時間以上	未回答
ピアノ	7	12	4	1	0	0
器楽	11	11	7	1	0	0
声楽	6	4	0	0	0	0



【Ⅱ-4】学校での音楽練習の時間(一日平均 ※レッスンは含まず)

(人)

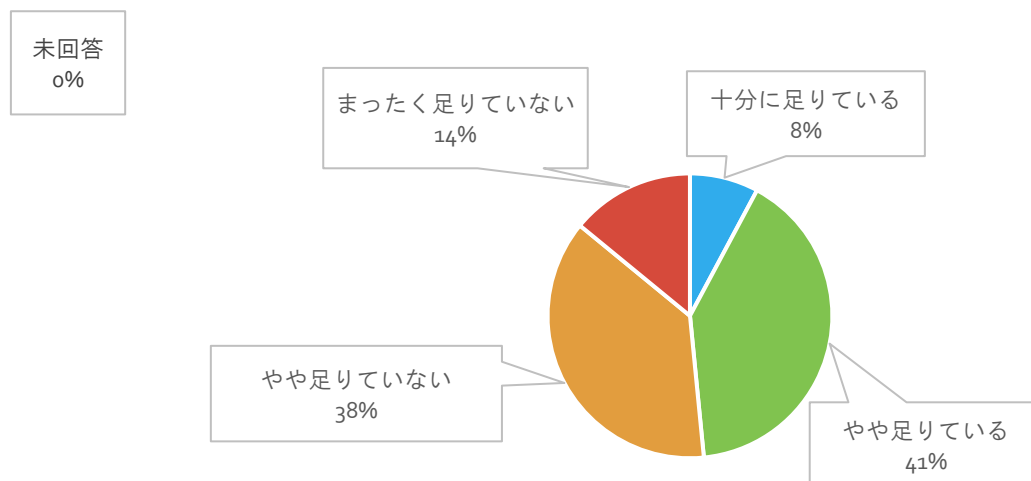
	1 時間未満	1 時間～ 2 時間未満	2 時間～ 4 時間未満	4 時間～ 6 時間未満	6 時間以上	未回答
ピアノ	2	9	11	1	1	0
器楽	1	11	17	0	1	0
声楽	0	5	5	0	0	0



Ⅲ 学習・音楽練習時間の自己認識

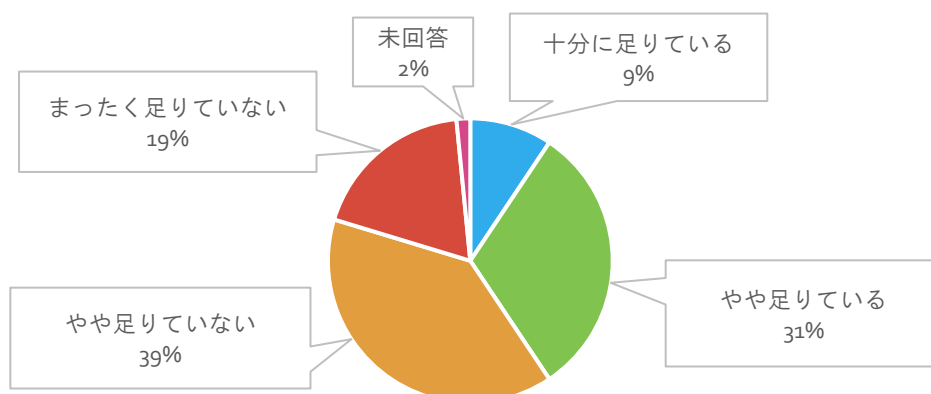
【Ⅲ-1】 授業受講に臨む学習時間

	人数	比率
十分に足りている	5	8%
やや足りている	26	41%
やや足りていない	24	38%
まったく足りていない	9	14%
未回答	0	0%



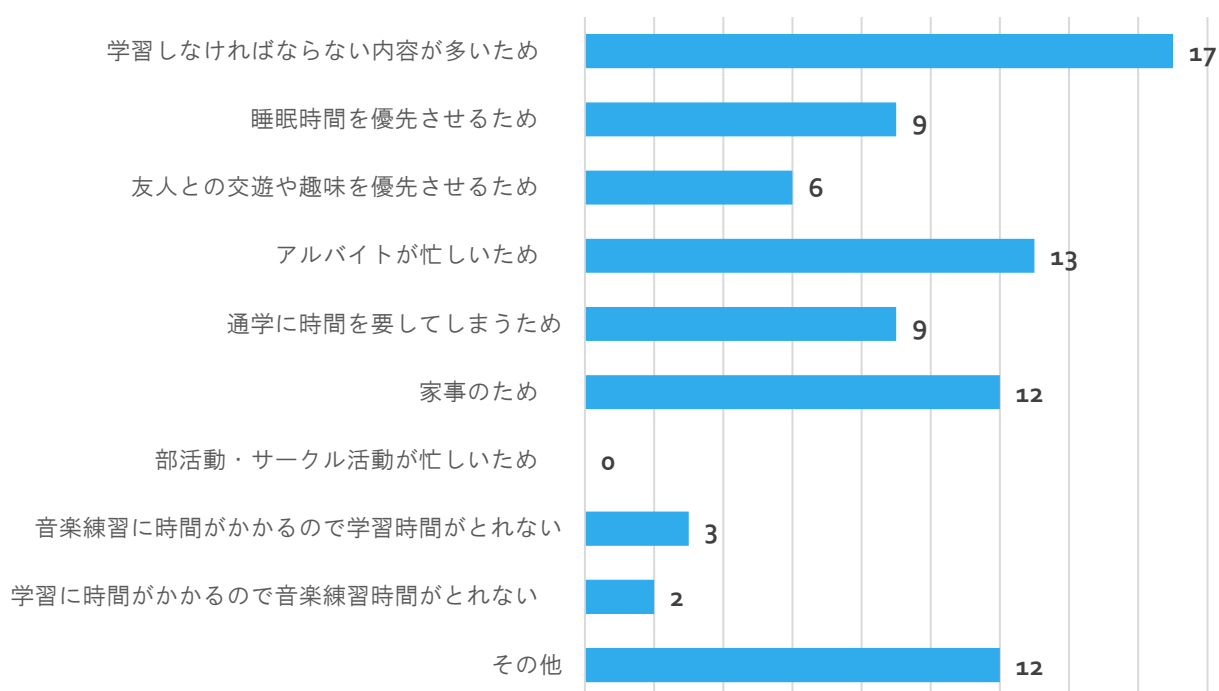
【Ⅲ-2】 専門実技に臨む練習時間

	人数	比率
十分に足りている	6	9%
やや足りている	20	31%
やや足りていない	25	39%
まったく足りていない	12	19%
未回答	1	2%



【Ⅲ-3】「やや足りていない」「まったく足りていない」と回答した場合のその理由(複数回答可)

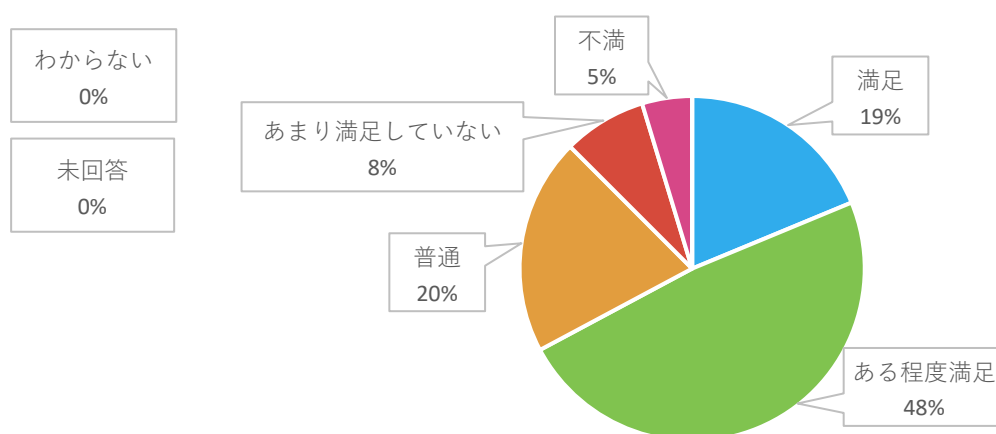
	人数
学習しなければならない内容が多いため	17
睡眠時間を優先させるため	9
友人との交遊や趣味を優先させるため	6
アルバイトが忙しいため	13
通学に時間を要してしまうため	9
家事のため	12
部活動・サークル活動が忙しいため	0
音楽練習に時間がかかるので学習時間がとれない	3
学習に時間がかかるので音楽練習時間がとれない	2
その他	12



IV 施設

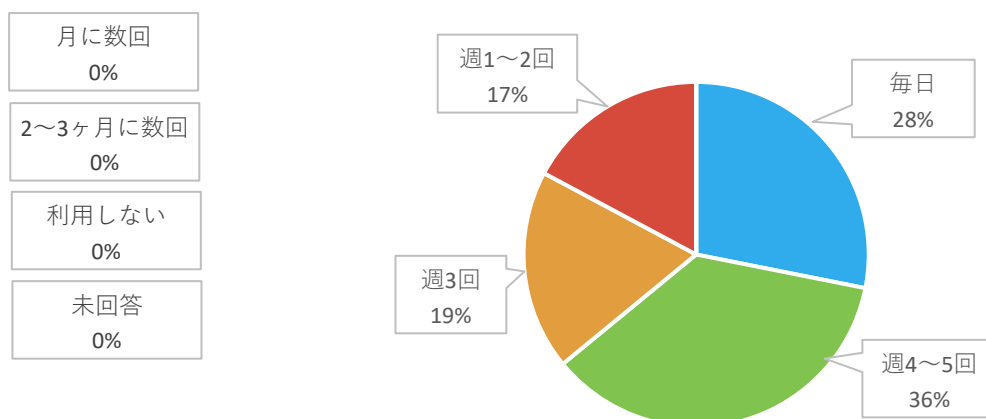
【IV-1】 練習室

	人数	比率
満足	12	19%
ある程度満足	31	48%
普通	13	20%
あまり満足していない	5	8%
不満	3	5%
わからない	0	0%
未回答	0	0%



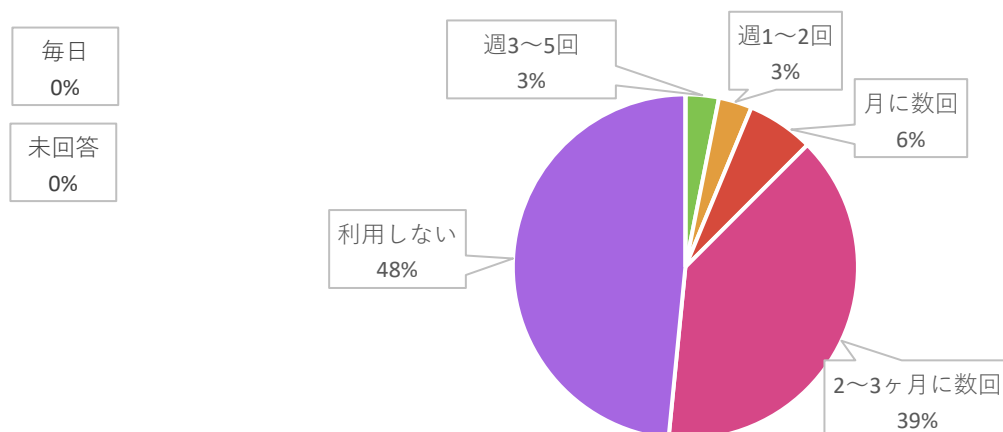
【IV-2】 練習室の利用回数

	人数	比率
毎日	18	28%
週 4～5 回	23	36%
週 3 回	12	19%
週 1～2 回	11	17%
月に数回	0	0%
2～3 ヶ月に数回	0	0%
利用しない	0	0%
未回答	0	0%



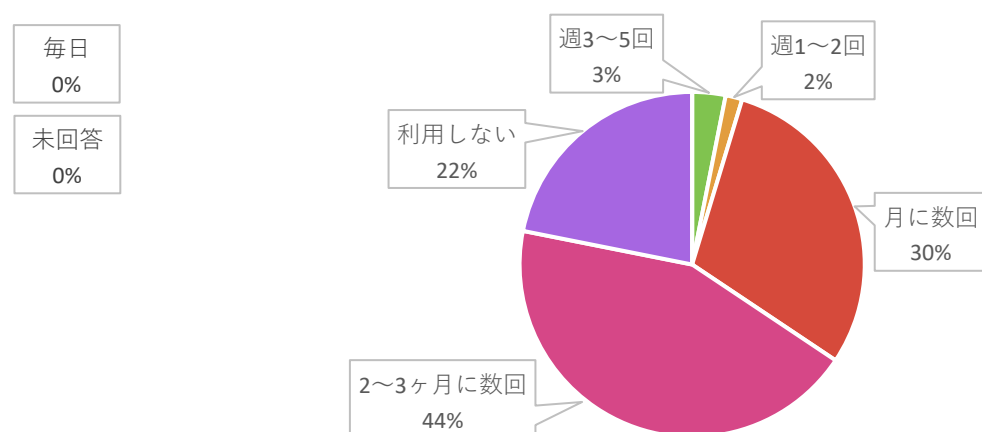
【IV-3】 キャリア支援センターの利用回数(メールと電話を含む)

	人数	比率
毎日	0	0%
週 3～5 回	2	3%
週 1～2 回	2	3%
月に数回	4	6%
2～3 ヶ月に数回	25	39%
利用しない	31	48%
未回答	0	0%



【IV-4】 図書館の利用回数

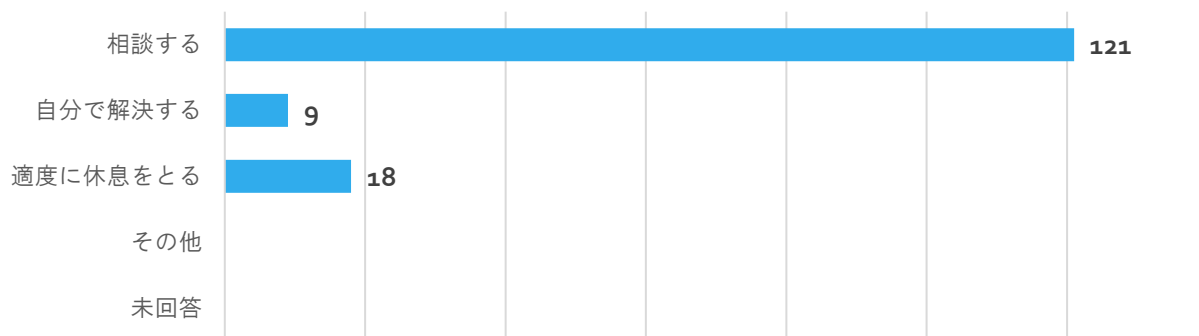
	人数	比率
毎日	0	0%
週 3～5 回	2	3%
週 1～2 回	1	2%
月に数回	19	30%
2～3 ヶ月に数回	28	44%
利用しない	14	22%
未回答	0	0%



V 学生生活

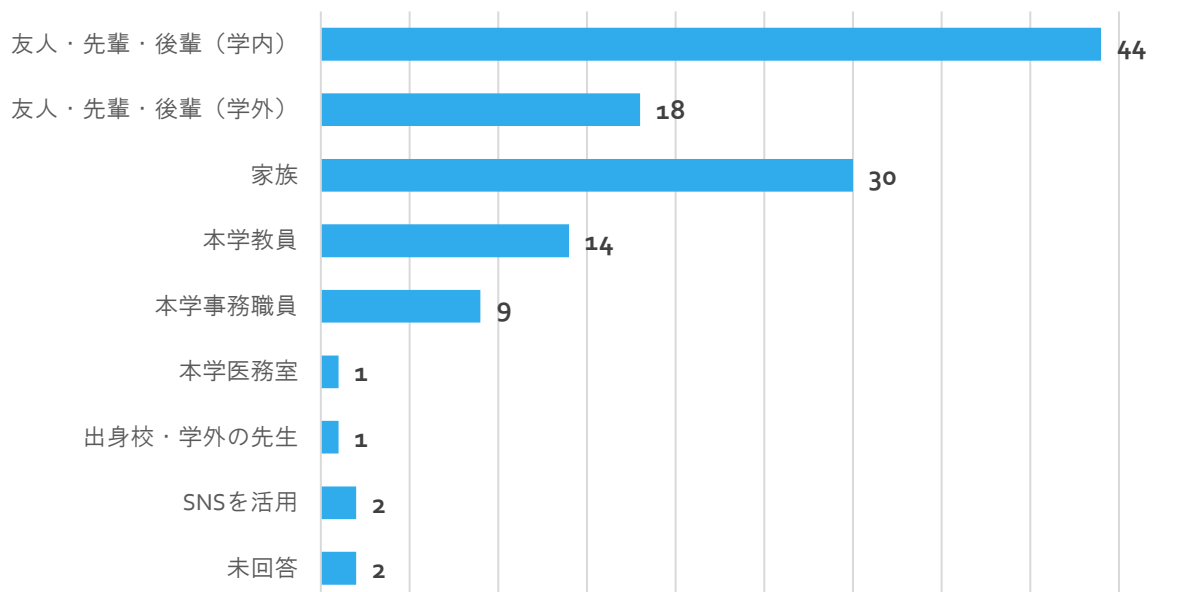
【V-1A】困ったことに直面した時の行動(複数回答可)

	人数
相談する(※相談する相手ごとに1カウント)	121
自分で解決する	9
適度に休息をとる	18
その他	0
未回答	0



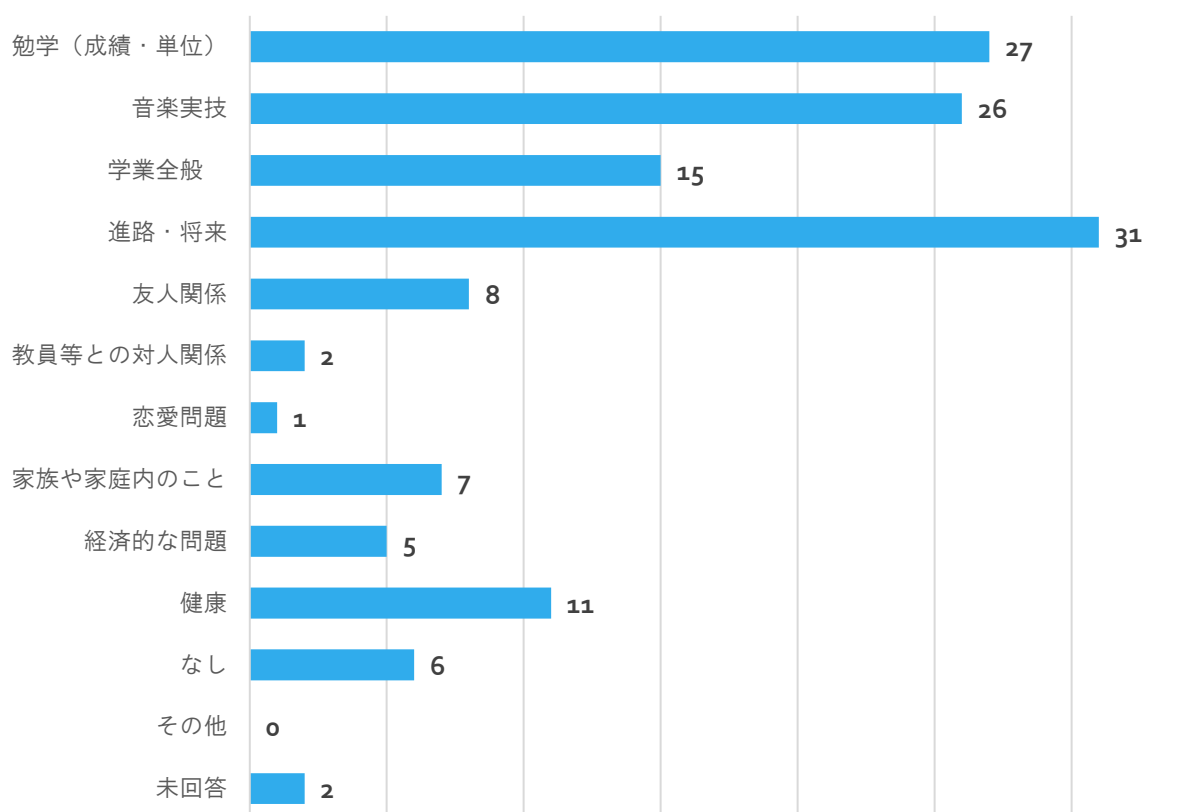
【V-1B】困った時に相談する相手(【V-1A】で「相談する」と答えた人が回答、複数回答可)

	人数
友人・先輩・後輩(学内)	44
友人・先輩・後輩(学外)	18
家族	30
本学教員	14
本学事務職員	9
本学医務室	1
出身校・学外の先生	1
SNSを活用	2
未回答	2



【V-2】困ったことや悩みの内容(複数回答可)

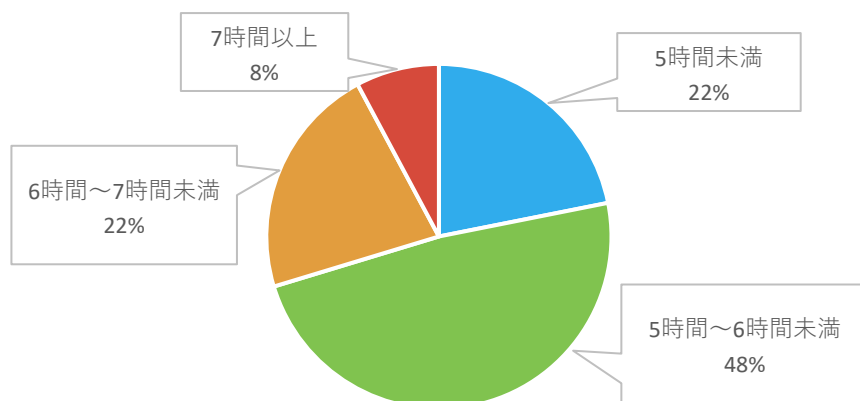
	人数
勉強(成績・単位)	27
音楽実技	26
学業全般	15
進路・将来	31
友人関係	8
教員等との対人関係	2
恋愛問題	1
家族や家庭内のこと	7
経済的な問題	5
健康	11
なし	6
その他	0
未回答	2



VI 睡眠時間

【VI-1】1日あたりの平均的な睡眠時間

	人数	比率
5 時間未満	14	22%
5 時間～6 時間未満	31	48%
6 時間～7 時間未満	14	22%
7 時間以上	5	8%

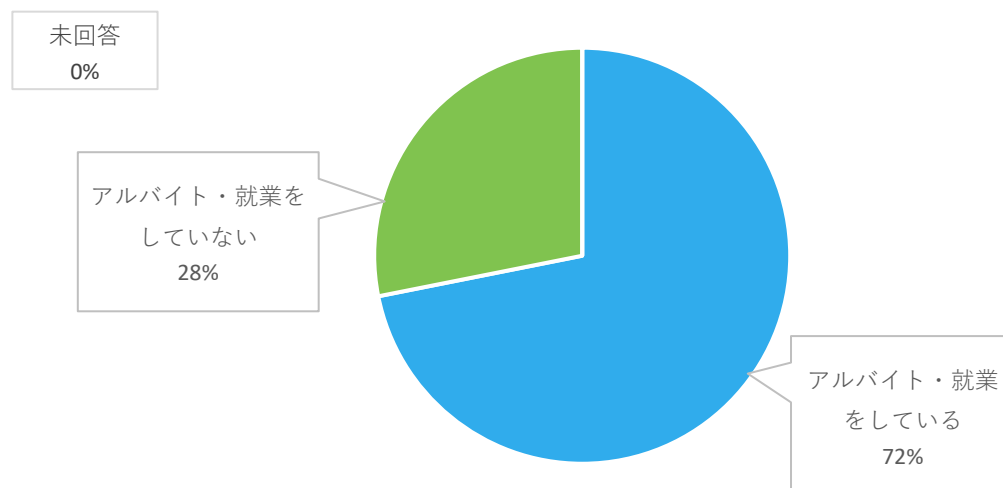


VII アルバイト

【VII-1】アルバイト・就業の状況

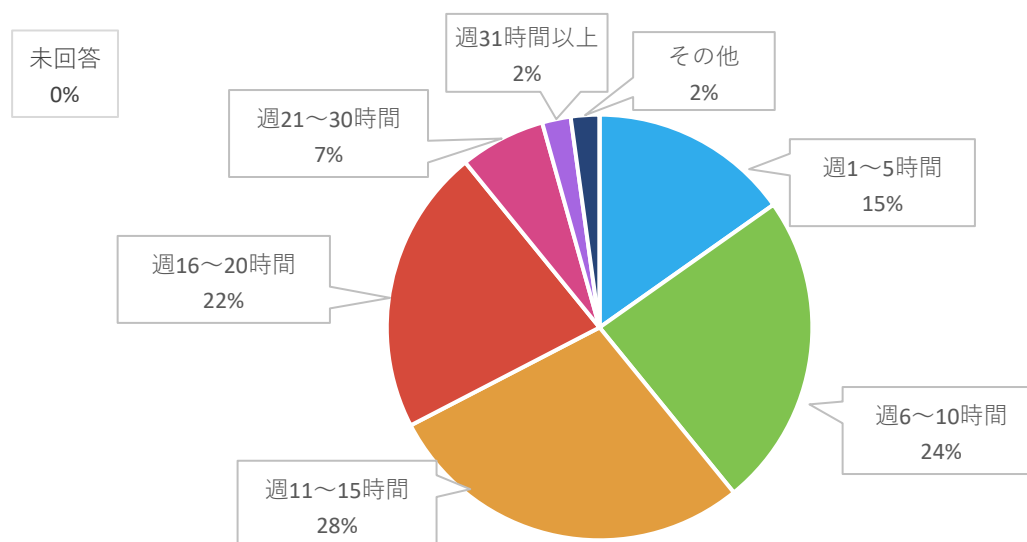
()内は長期履修学生

	人数	比率
アルバイト・就業をしている	46(9)	72%
アルバイト・就業をしていない	18(5)	28%
未回答	0(0)	0%



【VII-2】アルバイト・就業の時間(【VII-1】で「アルバイトをしている」と答えた 46 人が回答)

	人数	比率
週 1～5 時間	7	15%
週 6～10 時間	11	24%
週 11～15 時間	13	28%
週 16～20 時間	10	22%
週 21～30 時間	3	7%
週 31 時間以上	1	2%
その他(月 2～3 回)	1	2%
未回答	0	0%



4. 資料（調査用紙）

令和5年度 上野学園大学短期大学部 学生生活実態調査

この学生生活実態調査は、本学に在籍する皆さんの実際の学生生活を知ることにより現状を見直し、皆さんがより良い学校生活を送ることができるよう実施するものです。

該当するものに○をつけ、必要に応じてカッコ内に記述してください。

短期大学部（ ）年次（ ）専門〔長期履修学生（ ）年目〕
短期大学部 専攻科（ ）年次（ ）専門

I 居住形態についておうかがいします。

【I-1】今現在、あなたは自宅から学校に通っていますか、それとも自宅を離れて暮らしていますか。

1. 親など同居（自宅）
2. 親から離れて別居（一人暮らし、学生寮等）
3. その他（ ）

【I-2】通学の所要時間

1. 15分未満
2. 15～30分
3. 30分～1時間
4. 1時間～1時間半
5. 1時間半～2時間
6. 2時間以上

II 学習・音楽練習時間についておうかがいします。

【II-1】自宅での勉強時間（一日平均 ※音楽練習は含まず）

1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～2時間未満
4. 2時間以上

【II-2】学校での学習時間（一日平均 ※授業は含まず）

1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～2時間未満
4. 2時間以上

【II-3】自宅での音楽練習の時間（一日平均）

1. 1時間未満
2. 1時間～2時間未満
3. 2時間～4時間未満
4. 4時間～6時間未満
5. 6時間以上

【II-4】学校での音楽練習の時間（一日平均 ※レッスンは含まず）

1. 1時間未満
2. 1時間～2時間未満
3. 2時間～4時間未満
4. 4時間～6時間未満
5. 6時間以上

III 学習・音楽練習時間の自己認識についておうかがいします。

【III-1】授業受講に臨むにあたり、自身の学習時間は足りていると感じますか？

1. 十分に足りている
2. やや足りている
3. やや足りていない
4. まったく足りていない

【III-2】専門実技レッスンの受講に臨むにあたり、自身の練習時間は足りていると感じますか？

1. 十分に足りている
2. やや足りている
3. やや足りていない
4. まったく足りていない

【III-3】設問【III-1～2】で「やや足りていない」「まったく足りていない」と回答した場合のその理由（複数回答可）

1. 学習しなければならない内容が多いため
2. 睡眠時間を優先させるため
3. 友人との交遊や趣味を優先させるため
4. アルバイトが忙しいため
5. 通学に時間を要してしまうため
6. 家事のため
7. 部活動・サークル活動が忙しいため
8. 音楽練習に時間がかかるので学習時間がとれない
9. 学習に時間がかかるので音楽練習時間がとれない
10. その他（ ）

Ⅳ 施設についておうかがいします。

【Ⅳ-1】練習室について

1. 満足 2. ある程度満足 3. 普通 4. あまり満足していない 5. 不満 6. わからない

【Ⅳ-2】練習室の利用回数

1. 毎日 2. 週4～5回 3. 週3回 4. 週1～2回 5. 月に数回 6. 2～3ヶ月に数回
7. 利用しない

【Ⅳ-3】キャリア支援センターの利用回数（メールと電話を含む）

（利用したことがある方は1年間を通じ、多く利用した時期の利用頻度でお答えください。）

1. 毎日 2. 週3～5回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. 2～3ヶ月に数回 6. 利用しない

【Ⅳ-4】図書館の利用回数

1. 毎日 2. 週3～5回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. 2～3ヶ月に数回 6. 利用しない

Ⅴ 学生生活についておうかがいします。

【Ⅴ-1】学校での学習や生活の中で、困ったことに直面した時、どのような行動を取っていますか。（複数回答可）

1. 相談する ①友人・先輩・後輩（学内） ②友人・先輩・後輩（学外） ③家族 ④本学教員
⑤本学事務職員 ⑥本学医務室 ⑦出身校・学外の先生 ⑧SNSを活用
2. 自分で解決する 3. 適度に休息を取る 4. その他（ ）

【Ⅴ-2】困ったことや悩みの内容をお知らせください。（複数回答可）

1. 勉学（成績・単位） 2. 音楽実技 3. 学業全般 4. 進路・将来 5. 友人関係
6. 教員等との対人関係 7. 恋愛問題 8. 家族や家庭内のこと 9. 経済的な問題 10. 健康
11. なし 12. その他（ ）

Ⅵ 睡眠時間についておうかがいします。

【Ⅵ-1】1日あたりの平均的な睡眠時間

1. 5時間未満 2. 5時間～6時間未満 3. 6時間～7時間未満 4. 7時間以上

Ⅶ アルバイト・就業についておうかがいします。

【Ⅶ-1】アルバイト・就業の状況（令和5年度）

1. アルバイト・就業をしている → 【Ⅶ-2】へ 2. アルバイト・就業をしていない

【Ⅶ-2】アルバイト・就業の時間

1. 週1～5時間 2. 週6～10時間 3. 週11～15時間 4. 週16～20時間 5. 週21～30時間
6. 週31時間以上

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

5. まとめ

今回は設問の検討を行い、「学習・音楽練習時間の自己認識」と「睡眠時間」の質問を新設した。前者では学習・音楽練習時間の数字だけではなく、その時間数についてどのような認識を持っているか自覚し、自らを振り返る効果を狙っている。睡眠時間の重要性は言うまでもない。学習と休息のバランスを保つことはライフスキルであると言える。

本アンケートを集計して分かった上野学園大学短期大学部の学生生活、学修状況の実態は以下の通り。

自宅通学(73%)で、通学時間は1時間～1時間半(34%)かけている(I-1、I-2)。

音楽練習を除く自宅での勉強時間は、30分未満で(II-1)、授業を含まない学校での学習時間も、30分未満である(II-2)。音楽練習の時間は、ピアノ専門生が「自宅で1時間～2時間/学校で2時間～4時間」、器楽専門生が「自宅で1時間未満～2時間/学校で2時間～4時間」、声楽専門生が「自宅で1時間未満/学校で1時間～4時間」であり、どの専門生も自宅より学校で音楽練習をし、一般科目の勉強よりも音楽練習に比重をおいて学習している(II-3、4)。

学習・音楽練習時間の自己認識については、授業受講に臨む学習時間が「十分/やや足りている」層が49%、「まったく/やや足りていない」層が52%と、ほぼ半々の状況である。しかし、専門実技に臨む練習時間は、「十分/やや足りている」層が40%、「まったく/やや足りていない」層が58%となっており、音楽練習時間が足りないと自身で認識している学生の割合が多い(III-1、2)。「まったく/やや足りていない」と回答した主な理由は、「学習しなければならない内容が多い」「アルバイトが忙しい」「家事」である(III-3)。

練習室には、おおむね満足している(67%)(IV-1)。施設の利用回数は、練習室を週4～5回利用している(36%)。キャリア支援センターを2～3ヶ月に数回(39%)か、利用しない(48%)。図書館を2～3ヶ月に数回(44%)利用しているが、「利用しない」は22%と前年度(35%)よりも大幅に減少している(IV-2～4)。

困った時の行動については、誰かに「相談する」がほとんどであった。相談する場合の相手としては「学内の友人・先輩・後輩」「家族」である。悩みの主な内容は「進路・将来」「勉学」「音楽実技」である(V-1～2)。

睡眠時間は、5時間～6時間未満(48%)である(VI-1)。

アルバイト・就業をしている学生(72%)の週の就業時間は、「週6～20時間」の枠に74%が収まっている。ちなみに「週31時間以上」が1名いるが、長期履修学生である(VII-1～2)。

なお、調査票の回収率は96%と、非常に高い数値を示している(2.基本項目)。

令和6年2月1日
IR委員会